

オプション検査を個人的に健康診断で追加できます！

血液ぶらす のご案内

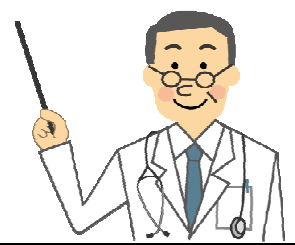
- ①事前予約は不要です。当日受付で、申込書をご記入いただき、料金を添えて、お申し出ください。
- ②個人情報厳守されますので、事業所には報告されません。
- ③事業所への結果（総合判定など）にも反映しません。

| こんな方におすすめ！ | 検査名 | 検査説明 | 料金(税込) |
|---|---|---|---------|
| 一度は受けていただきたい検査 | | | |
| <p>ピロリ菌感染が気になる (日本の胃がんの99%以上はピロリ菌が原因との報告もあります。)</p>  | <p>ヘリコバクター・ピロリ抗体検査</p> <p>検査項目 ヘリコバクター・ピロリ抗体検査</p> | <p>胃潰瘍や胃がんの原因となるピロリ菌に感染しているかを調べます</p> | 1,728円 |
| <p>胃がんを予防したい 胃に不安や痛みがある 胃の検診(バリウムや胃カメラ)を受けていない</p> | <p>胃がんハイリスク検診(ABC検診)</p> <p>検査項目 ヘリコバクター・ピロリ抗体検査、ペプシノゲン検査</p> | <p>ピロリ菌に加え、ペプシノゲンを検査し、胃がんの危険度を調べます</p> | 2,592円 |
| <p>肝炎検査を一度も受けたことがない 肝機能障害の指摘をされたことがある 輸血を受けたことがあるので、感染が不安</p> | <p>肝炎検査(B型・C型)</p> <p>検査項目 HBs抗原、HCV抗体</p> | <p>B型・C型肝炎ウイルスへの感染の有無を調べます</p> | 2,268円 |
| <p>風しんにかかったかどうか分からない 風しん予防接種ワクチンを受けていない 妊娠をお考えの方またはそのご家族</p> | <p>風しん抗体検査</p> <p>検査項目 風しん抗体価</p> | <p>風しんウイルス抗体の有無を調べます</p> | 2,376円 |
| <p>がんのリスクを知りたい がん検診を受けたことがない 家族にがんの人がいる</p> | <p>アミノインデックス®検査 ※空腹時限定かつ午前中採血(食後10時間以上) ※検査当日朝に薬剤服用した方、妊娠中の方は、正確な検査値が求められない場合があります。</p> <p>検査項目 AICS(胃),(肺),(大腸),(前立腺:男性),(乳腺:女性),(子宮/卵巣:女性)</p> | <p>がん患者特有のアミノ酸バランスを比較することで、がんであるリスクを評価します</p> | 19,440円 |
| 糖尿、血圧、脂質が気になる方 | | | |
| <p>糖尿病、血糖値が気になる 肥満、運動不足 家族に糖尿病の人がいる</p>  | <p>糖尿病ハイリスク検査 ※空腹時限定(食後10時間以上)</p> <p>検査項目 インスリン、インスリン抵抗性指数(HOMA-R)</p> | <p>血糖を下げるホルモンの機能を調べます</p> | 1,404円 |
| <p>胸痛、動悸、息切れ 高血圧、脂質異常症、糖尿病で心臓が気になる</p> | <p>心臓病リスクマーカー検査</p> <p>検査項目 NT-proBNP</p> | <p>将来、心不全になる危険性の予測や心臓にかかっている負荷の程度を調べます</p> | 1,620円 |
| 男性におすすめする検査 | | | |
| <p>前立腺がんが気になる 50歳以上、 トイレの回数が多い、残尿感</p> | <p>前立腺検査</p> <p>検査項目 PSA</p> | <p>前立腺がんの可能性を調べます</p> | 2,268円 |
| 女性におすすめする検査 | | | |
| <p>疲れやすい、イライラ、無気力・脱力感、発汗、 動悸、息切れ、手の震え、体重の減少、 前頸部の腫れ、顔や手のむくみが気になる</p> | <p>甲状腺刺激ホルモン検査</p> <p>検査項目 TSH</p> | <p>甲状腺の機能を調べます</p> | 1,080円 |
| <p>立ちくらみ、めまい、だるい、 身体の調子が悪い 貧血が心配</p>  | <p>血清フェリチン検査</p> <p>検査項目 血清フェリチン</p> | <p>貧血検査のひとつで、体内に鉄がどのくらい蓄えられているか調べます</p> | 1,296円 |



- ・検査料金は個人負担となっておりますので、当日お支払いください。
- ・恐れ入りますが、お釣りのないようお願いいたします。

検査の詳細



一度は受けていただきたい検査

| 検査名 | 結果のご説明 |
|-----------------|--|
| ヘリコバクター・ピロリ抗体検査 | ピロリ菌は、主に幼少期に感染し、生涯にわたって感染が持続することで、慢性胃炎、胃潰瘍、胃がんなどを引き起こすおそれのあることが明らかになっています。 陽性(+) の方は、ピロリ菌感染が疑われますので、胃がんの予防のためにも消化器科の受診をおすすめします。 |
| 胃がんハイリスク(ABC)検診 | ピロリ菌が感染しているかどうかと、胃粘膜の萎縮の程度を検査して、胃がんのなりやすさを3段階に分けて評価します。 陽性の方は 、早めに内視鏡検査をおすすめします。 |
| 肝炎検査(B型・C型) | 肝臓の障害となるB型・C型肝炎ウイルスに感染しているか調べます。肝炎になると肝硬変、肝がんに行進することがあります。 陽性(+) の方は、ウイルス感染している可能性が高いですので医療機関の消化器専門医の受診をおすすめします。 |
| 風しん抗体検査 | 風しんは、ウイルスにより、発熱、発疹が発症します。ワクチン接種が効果的ですが、ワクチン接種していない年代での発症が増えております。 抗体価が低い方は 、抗体がありませんので、医療機関でワクチン接種をおすすめします。 |
| アミノインデックス®検査 | がんになるリスク(危険度)をランクA~Cの3つに分けて評価します。 B・C判定の方は 、一般の方より、がんの危険性が高いので、早期のがん検診の受診をおすすめします。 A判定の方は 、一般の方より、がんのリスクは低いです。念のため定期的ながん検診は受診してください。 |

糖尿、血圧、脂質が気になる方

| 検査名 | 結果のご説明 |
|--------------|---|
| 糖尿病ハイリスク検査 | 血糖を下げる唯一のホルモンであるインスリンを検査します。また、インスリンは出ているが効きが悪いことをインスリン抵抗性がある状態といいます。その原因は、脂質異常症、肥満、高血圧が考えられます。 インスリン値が基準範囲外やインスリン抵抗性のある方は 、糖尿病を予防するため適度な運動や食生活の見直しなどの生活習慣の改善が必要です。 |
| 心臓病リスクマーカー検査 | 心臓の働きが悪くなって、心臓に負荷がかかると生成される物質で、心臓の重症度に応じて値が上昇します。将来、心不全になる危険性の予測や心臓にかかっている負荷の程度を把握することができます。 高値の場合は 、心臓への負担がありますので循環器専門医を受診することをおすすめします。 |

男性におすすめする検査

| 検査名 | 結果のご説明 |
|-------|---|
| 前立腺検査 | 前立腺にのみ存在するPSAは、前立腺がんの主要なマーカーとして利用されています。 高値の場合は 、前立腺がんや前立腺肥大症などが疑われます。泌尿器科を受診されることをおすすめします。ただし、前立腺マッサージなど前立腺に刺激を与えた時にも上昇しますので注意が必要です。 |

女性におすすめする検査

| 検査名 | 結果のご説明 |
|-------------|--|
| 甲状腺刺激ホルモン検査 | 甲状腺には、甲状腺ホルモンを作り、代謝を正常に保つ大切な働きがあります。甲状腺ホルモンが多くなったり、少なくなったりすると様々なつらい症状が現れます。 基準範囲外の方は 、内分泌内科医の受診をおすすめします。 |
| 血清フェリチン検査 | 血清フェリチンは鉄を蓄えることのできる蛋白で貯蔵鉄ともいわれています。低い場合は、体内での鉄が不足していますので、貧血の原因となります。また、肝臓・骨髄などで障害があった場合や、炎症が強い場合にも、高値になる場合があります。 基準範囲外の方は 、血液内科医の受診をおすすめします。 |